



笑顔いっぱい为学校

# かけはし

第9号

令和2年 1月 1日

ふるさと智恵文に誇りをもつ輝く智小っ子を「地域ぐるみ」で育てましょう

## 新しい年を迎えて

校長 橋 早智子

謹んで新年のお慶びを申し上げます。旧年中は本校の教育活動にご理解、ご協力いただきましたことに感謝申し上げます。

今年の干支は、行動力旺盛で、繁栄のシンボルである「ねずみ」。

令和2年も子どもたちが活発に行動し、多くの学びがあることを願ってやみません。また、2020年はオリンピックイヤーです。昨年のラグビーワールドカップが私たち日本人に「ワンチーム」の精神のすばらしさを教えてくれたように、オリンピックも多くの人生を教えてくれることでしょう。



さて、12月に入って、朝の学習時間を活用してブックトーク集会を行いました。これは国語科に位置付けられた学習内容の一部を全校授業として実施したものです。

児童数が少なくなると、子どもたちにプレゼンの力を付ける場が減るのでは…と心配する方々がありますが、智恵文小学校は全校児童29名おりますので、授業形態の工夫でまだまだ乗り切ることが可能です。

### 小学校6年間の読書指導の内容

- 1年..動物の出てきた本を読み紹介する
- 2年..心に残ったことを絵とカードにかいて紹介しあう
- 3年..「おすすめ図書カード」をつくり、おもしろかった本を紹介しあう
- 4年..テーマを決めて本を何冊か選び、発表する(ブックトーク)
- 5年..本の推薦の仕方を工夫して「図書推薦会」を開く
- 6年..卒業を前に自分と本のつながりを見つめ直し、自分にとって大切な一冊を紹介する

指導の工夫

1年生から6年生まで、お互いの発表内容を理解できるように

・マイク ・実物投影機 ・教師の支援

[メリット]

- 次の学年の学習内容がわかる
- 前学年の振り返りができる
- 学びの手本(上の学年の姿)がある

また、昨年1・2学年が生活科の授業でICTを活用して中名寄小学校の1・2年生と行った遠隔授業は、子どもの学びの可能性を更に広げてくれることもわかりました。

今年も智恵文小学校一同、子どもたちの健やかな成長のために知恵を絞ってまいります。どうぞ変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。